



本事業は、SDGsの「17 パートナシップで目標を達成しよう」に資する取組です。

2024年5月25日（土）
愛知県政策企画局国際課
国際戦略グループ
担当 上窪、富田
内線 2256、2448
ダイヤル 052-954-6130

知事の米国渡航中の行事結果について

2024年5月24日（金）午前、知事は米国インディアナ州インディアナポリスにおいて、国際経済会議「インディアナ・グローバル経済サミット」に出席しました。オープニングプログラムに登壇し英語でスピーチを行った後、エグゼクティブ・ラウンドテーブルに出席しました。サミット会場では、同州選出のトッド・ヤング上院議員、シーモア市長、イタリア・ロンバルディア州知事、在米国台北経済文化代表処代表と面談しました。午後には、サミット併催事業の「JETRO・インディアナ日米協会共催セミナー」に出席し、英語で講演を行い、愛知の投資環境などをPRしました。その後、インディアナ日米協会常任理事、ボーイング・ジャパン次期社長と面談しました。

【インディアナ・グローバル経済サミット 概要】

主 催：インディアナ州政府

インディアナ州経済開発公社

期 間：2024年5月23日（木）～5月26日（日）（4日間）

メイン会場：インディアナ・コンベンション・センター

内 容：世界各国からの代表団や企業経営者等を集め、世界経済の将来に関して協力を図ることを目的とした国際経済会議。知事はサミット2日目のオープニングプログラム、エグゼクティブ・ラウンドテーブル等に参加し、愛知県をPRする。

1 「インディアナ・グローバル経済サミット」オープニングプログラム

(1) 日時

2024年5月24日（金）午前8時15分から午前9時まで

（日本時間5月24日（金）午後9時15分から午後10時まで）

(2) 場所

インディアナ・コンベンション・センター

(3) 主催者

インディアナ州政府

インディアナ州経済開発公社

(4) 主な登壇者

ジョン・トンプソン インディアナ州経済開発公社理事

デイビット・ローゼンバーグ インディアナ州商務長官

ジョー・ホークセット インディアナポリス市長

アッティリオ・フォンタナ イタリア・ロンバルディア州知事

大村秀章 愛知県知事

(5) 内容

大村知事は、「インディアナ・グローバル経済サミット」のオープニングプログラムに登壇し、英語でスピーチを行いました。スピーチでは、「愛知県は、自動車産業に加え航空宇宙産業やロボット産業などが集積する日本一の産業県であり、トヨタ自動車をはじめ40以上の愛知県企業がインディアナ州へ進出し、地元経済に貢献している。」と述べました。

また、「スタートアップ及びイノベーションの中心地としても発展していくため、日本最大のスタートアップ支援拠点「STATION Ai」を今年10月に開業すべく整備を進めている。」と述べ、「愛知には最新作が米アカデミー賞を受賞したスタジオジブリの世界観を体験できるジブリパークがあり、愛知が世界に誇るジブリパークにぜひ足を運んでもらいたい。」と愛知の魅力をPRしました。

さらに、「今回のサミット参加を機に、インディアナ州との関係を一層強化し、経済分野をはじめ様々な分野において交流を進めてまいりたい。」と話しました。



スピーチの様子①



スピーチの様子②

2 イタリア・ロンバルディア州知事との面談

(1) 日時

2024年5月24日（金）午前9時から午前9時15分まで

（日本時間5月24日（金）午後10時から午後10時15分まで）

(2) 場所

インディアナ・コンベンション・センター

(3) 面談者

イタリア・ロンバルディア州 アッティリオ・フォンタナ知事

(4) 愛知県側出席者

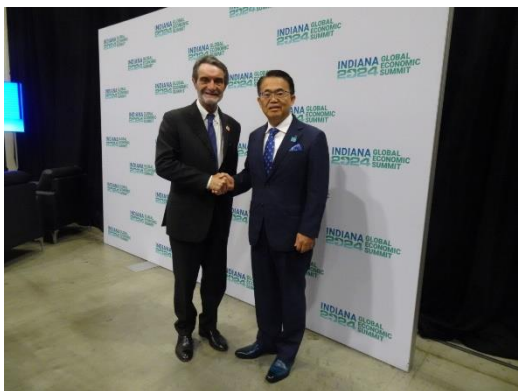
大村秀章 愛知県知事

(5) 内容

オープニングセレモニー終了後、イタリア・ロンバルディア州のアッティリア・フォンタナ知事と面談し、意見交換しました。

大村知事から「ロンバルディア州とは、愛知県が主催する生物多様性国際会議に参加するなど、環境、特に生物多様性の分野でも連携している。また、愛知の企業も自動車や繊維・アパレル関連を中心に多くの企業がロンバルディア州のミラノなどに進出して活発にビジネスを行っている。こうした経済や環境の関係をさらに深めていきたい。」と申し上げたところ、フォンタナ知事から「愛知県ともっと連携していきたい。来年 2025 年には大阪・関西万博で日本を訪問する予定だ。2026 年には冬季オリンピックも州内のミラノで開催される。日本とはさらに関係を深めていきたい。」との話がありました。

大村知事は「2005 年に我々は愛知万博を開催した。2015 年には、私はミラノ万博を訪問し、愛知を紹介するイベントも開催した。来年 2025 年に日本を訪問した際にはぜひ愛知を訪れていただき、ジブリパークを案内したい。これからも関係を深めていきたい。」と応じ、両者でこれからも関係を深めていくことを確認しました。



記念撮影

3 「インディアナ・グローバル経済サミット」エグゼクティブ・ラウンドテーブル

(1) 日時

2024 年 5 月 24 日（金）午前 10 時 15 分から午前 10 時 50 分まで

（日本時間 5 月 24 日（金）午後 11 時 15 分から午後 11 時 50 分まで）

(2) 場所

インディアナ・コンベンション・センター

(3) 主催者

インディアナ州政府

インディアナ州経済開発公社

(4) 主な出席者

エリック・ホルコム インディアナ州知事

デイビット・ローゼンバーグ インディアナ州商務長官

柳 淳 在シカゴ日本国総領事

澤田 純 NTT代表取締役会長

ティム・ホランダー トヨタ自動車インディアナ工場長

エリック・ジョン ボーイング・ジャパン次期社長
各国総領事（オーストラリア、モンゴル、インド）
大村秀章 愛知県知事

(5) 内容

大村知事は、「インド太平洋の経済安全保障、国家安全保障への影響とレジリエンス構築のための協力」をテーマに行われた「インディアナ・グローバル経済サミット」の「エグゼクティブ・ラウンドテーブル」に出席しました。

討論形式で行われたこのセッションで、大村知事は、「愛知県は自動車、航空宇宙、ロボット産業の一大集積地であるとともに、2021年の製造品出荷額が4,400億ドルと45年連続で日本一であり、まさに日本経済を牽引する成長エンジンと言える。愛知発の企業がインド太平洋地域の各地で積極的に投資し、現地の経済に貢献することで、この地域における友好的なネットワーク構築に重要な役割を担っている。」と英語で発言し、愛知の誇る産業集積について紹介しました。

さらに、「愛知県はこうした圧倒的な産業集積を背景に、スタートアップ支援にも力を入れており、今年10月にオープンする日本最大のスタートアップ支援拠点「STATION Ai」を核としたスタートアップ・エコシステムの形成に向けて、アメリカ、シンガポール、韓国などインド太平洋地域の国々をはじめ、世界7か国のスタートアップ支援機関や大学等とグローバルな連携を積極的に進めている。世界有数のスタートアップ・グローバルコミュニティの形成を目指し、インド太平洋地域におけるネットワーク構築の一翼を担うことで、この地域の経済をより強靱で適応力のあるものにしていくことに貢献してまいりたい。」と述べました。



討論の様子



討論で発言する様子

4 ヤング上院議員との面談

(1) 日時

2024年5月24日（金）午前11時から午前11時20分まで
（日本時間5月25日（土）午前0時から午前0時20分まで）

(2) 場所

インディアナ・コンベンション・センター

(3) 面談者

トッド・ヤング上院議員

(4) 愛知県側出席者

大村秀章知事

(5) 内容

大村知事は、インディアナ州選出のトッド・ヤング上院議員と昨年5月以来1年ぶりに再会し、2017年9月に「友好交流と相互協力に関する覚書」を締結以来7年の間に、愛知県の高校生によるインディアナポリス訪問やインディアナ州経済ミッション団の来県など、着実に交流と実績を積み重ねてきた。」と話しました。

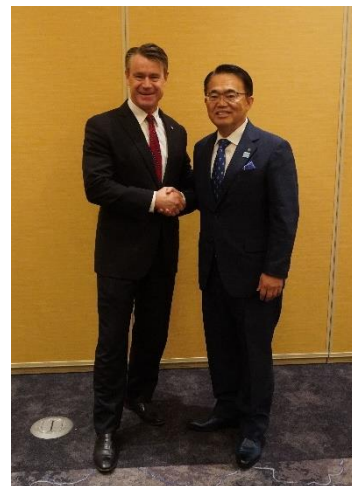
また、「トヨタ自動車はインディアナ工場に電気自動車（BEV）の生産のため追加投資するなど、愛知県企業が州の経済活性化や雇用確保に貢献していることをうれしく思う。昨年5月にワシントンDCで面談した際に、日本から米国へ進出している自動車関連企業に対するインフレ抑制法の影響について説明したところ、『私は愛知県企業の味方である。』と言っていたいただき、大変心強く感じた。世界経済の安定・発展にとって日米関係は重要である。」と話し、引き続き愛知県企業の事業活動に対するサポートを要請しました。

これに対しヤング上院議員は「一貫性のある貿易政策が重要であり、インフレ抑制法が抱える懸案については同僚議員とも共有しており、いつでも私に相談してほしい。日本は製造業が大変優れているが重要鉱物などの資源が乏しいので、インディアナをはじめ米国とパートナーシップを組むことが重要である。」と話しました。

また、大村知事が「次回は愛知に来て、ジブリパークを訪問してほしい」と話したところ、ヤング上院議員は「ぜひ行きたい。」と話しました。



面談の様子



記念撮影

5 俞大瀟（ユイ・ターレー）在米国台北経済文化代表処代表との面談

(1) 日時

2024年5月24日（金）午前11時20分から午前11時30分まで

（日本時間5月25日（土）午前0時20分から午前0時30分まで）

(2) 場所
インディアナ・コンベンション・センター

(3) 面談者

在米国台北経済文化代表処 俞大瀟代表

(4) 愛知県側出席者

大村秀章知事

(5) 内容

大村知事は、在米国台北経済文化代表処の俞大瀟代表と面談し、意見交換しました。大村知事から、「台湾には、トヨタ、デンソーをはじめ、多くの愛知県企業が投資して事業を活発に行っており、経済的結びつきは強い。さらに交流を深めていきたい。」と話したところ、俞大瀟代表は「台湾からも TSMC をはじめ、多くの半導体企業が日本への投資を強化している。これからも連携していきたい。」と話しました。両者で今後とも経済的な連携や交流を深めていくことを確認しました。



記念撮影

6 ニコルソン シーモア市長との面談

(1) 日時

2024年5月24日（金）午前11時45分から午後0時10分まで
（日本時間5月25日（土）午前0時45分から午前1時10分まで）

(2) 場所

ヒストリック・ユニオン・ステーション

(3) 面談者

シーモア市 マット・ニコルソン市長

(4) 愛知県側出席者

大村秀章知事

(5) 内容

大村知事は、アイシンなど愛知県企業の投資が多いシーモア市のマット・ニコルソン市長と面談し、2017年9月に「友好交流と相互協力に関する覚書」を締結以来7年の間に、愛知県の高校生によるインディアナ州訪問やインディアナ州経済ミッション団の来県など、着実に交流と実績を積み重ねてきた。」と話しました。また、アイシン

などの愛知県企業がシーモア市に拠点を置いており、こうした企業に事業活動に対する支援に感謝の意を伝えました。経済活性化や雇用確保に貢献しており、引き続き愛知県企業の事業活動に対するサポートを要請しました。

これに対しニコルソン市長は「インディアナへよくお越しいただいた。愛知県とインディアナとのパートナーシップに感謝している。アイシンは2025年までに電気自動車やハイブリッド車向け部品の生産拡大に2,700万ドルを投資すると聞いている。」と話しました。

また、大村知事は、「次回、愛知県に来た際はぜひジブリパークを訪問してほしい。今後も様々な分野でインディアナ州との交流を深め、Win-Winの関係にしていきたい。」と話しました。



面談の様子



記念撮影

7 JETRO・インディアナ日米協会共催セミナー

(1) 日時

2024年5月24日（金）午後1時30分から午後3時まで
（日本時間5月25日（土）午前2時30分から午前4時まで）

(2) 場所

ヒストリック・ユニオン・ステーション

(3) 主催者

JETRO シカゴ事務所・インディアナ日米協会

(4) 主な出席者

在シカゴ日本国総領事館 柳淳総領事

澤田 純 NTT代表取締役会長

ティム・ホランダール トヨタ自動車インディアナ工場長

愛知県 大村秀章知事

(5) 内容

大村知事は、「愛知県とインディアナ州のビジネス促進について」をテーマにJETROシカゴ事務所とインディアナ日米協会の共催により開催されたサミット併催事業のセミナーに出席し、インディアナ日米協会の会員企業や同州関係者等を前に、英語で講演を行いました。

講演では、「愛知県は自動車産業に加え航空宇宙産業やロボット産業などが集積す

る日本一の産業県であり、トヨタ自動車をはじめ 40 以上の愛知県企業がインディアナ州へ進出し、地元経済に貢献している。」と話しました。

さらに、今年 10 月のオープンに向けて準備を進めている日本最大のスタートアップ支援拠点「STATION Ai」、最新作が米アカデミー賞長編アニメーション賞を受賞したスタジオジブリの世界観を表現したジブリパークや、NTT ドコモ、アンシュッツ・エンターテイメント・グループ（AEG）や IG グループなどワールドワイドなアライアンスによりプロジェクトを進めている IG アリーナ（愛知国際アリーナ）を紹介し、「IG アリーナのオープン後はインディアナポリスを本拠地とするインディアナ・ペイサーズの試合を開催したい。その際にはぜひフージャー（インディアナ州民の愛称「Hoosier」）にもお越しいただきたい。」と話し、会場を沸かせました。

【JETRO・インディアナ日米協会共催セミナー 概要】

日 時：2024 年 5 月 24 日（金）午後 0 時 45 分から午後 3 時まで

（日本時間 5 月 25 日（土）午前 1 時 45 分から午前 4 時まで）

会 場：ヒストリック・ユニオンステーション

内 容：ジェトロ・シカゴ事務所とインディアナ日米協会が共催で開催するセミナー。
日米企業関係者等が参加し、知事は本県の魅力と投資環境について PR する。



講演の様子



登壇者との記念撮影

8 インディアナ日米協会ターピン常任理事との面談

(1) 日時

2024 年 5 月 24 日（金）午後 3 時 45 分から午後 4 時 15 分まで

（日本時間 5 月 25 日（土）午前 4 時 45 分から午前 5 時 15 分まで）

(2) 場所

インディアナ日米協会事務所

(3) 面談者

スコット・ターピン常任理事

テレサ・コザック専務理事

(4) 愛知県側出席者

大村秀章知事

(5) 内容

大村知事は、インディアナ日米協会常任理事であり、アイシンの米国現地法人社長でもあるスコット・ターピン氏及び同協会専務理事のテレサ・コザック専務理事と面談し、2017年9月に「友好交流と相互協力に関する覚書」を締結以来7年の間に、愛知県の高校生によるインディアナ州訪問など、着実に交流と実績を積み重ねてきた。トヨタ自動車やアイシンをはじめ40以上の愛知県企業がインディアナ州で事業活動を行っているが、これらがさらに活発になることを望んでいる。」と話しました。

これに対してターピン常任理事は「次世代の関係構築は重要であり、学生の交流は引き続き重視していく。インディアナ州と愛知県はこれまでも強い関係で結ばれていたが、継続的に関係を強化することでともに成長したい。インディアナ州で愛知県企業が行っているビジネスの数の多さが、両県州の関係がうまくいっている証拠だと考えている。」と話しました。

また、大村知事は、最新作が米アカデミー賞長編アニメーション賞を受賞したスタジオジブリの世界観を表現したジブリパークを紹介し、「ぜひ愛知にお越しいただきたい。その際にはご歓迎申し上げます。」と来県を呼び掛けました。

さらに、現在整備中のIGアリーナ（愛知国際アリーナ）について、NTTドコモやアンシュッツ・エンターテインメント・グループ（AEG）、IGグループなど、ワールドワイドなアライアンスによりプロジェクトを進めていることに触れ、「オープン後はインディアナポリスを本拠地とするNBAチームのインディアナ・ペイサーズの試合を開催したい。」と話しました。

これに対してコザック専務理事からは「愛知県が製造業だけでなく文化的な活動にも力を入れていることが分かった。今後の日米協会の活動として、愛知県との文化交流や、愛知県の文化を広く知ってもらう活動が有効になるのではないかと考えた。」と発言がありました。



面談の様子



記念撮影

9 ボーイング・ジャパン ジョン次期社長との面談

(1) 日時

2024年5月24日（金）午後4時30分から午後5時まで

（日本時間5月25日（土）午前5時30分から午前6時まで）

(2) 場所

ヒストリック・ユニオン・ステーション

(3) 面談者

エリック・ジョン ボーイング・ジャパン次期社長（現：ボーイング・コリア社長）

(4) 愛知県側出席者

大村秀章知事

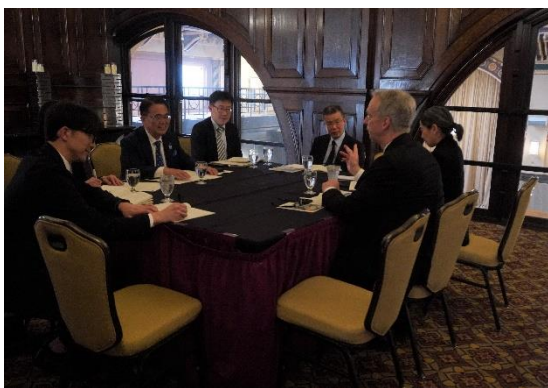
(5) 内容

大村知事は、6月にボーイング・ジャパンの社長に就任予定のエリック・ジョンボーイング・コリア社長と面談しました。本年4月に愛知県で開催されたボーイング・リサーチ&テクノロジーセンターのオープニングセレモニー及び夕食会以来となる再会の喜びを伝えるとともに、「センターの開設は当地域にとっても大変素晴らしいことであり、これを機に更にボーイング社と日本の企業との連携を深めたい。また、この後、シリコンバレーのWisk Aeroを視察する。これは、4月にボーイングからぜひ訪問してほしいとの要請を受けたものだ。」と述べました。

これに対してジョン社長は「私も4月に名古屋でお会いして、Wisk Aeroの視察をお願いした。実際に訪問していただくのは嬉しい。愛知県には、三菱重工業、川崎重工業、スバルと主要なサプライヤーが立地しており、ボーイング社にとって重要な存在である。これまで以上に関係性を強めることを望んでいる。」と話しました。

また知事は、「旅客機の開発は、国際的なアライアンスで連携することが重要であり、ボーイング社、日本、アメリカの関係者で連携することが賢明な方法である。ジョン社長がボーイング・ジャパンの社長に就任された後は、ボーイング社のリーダーシップで日本と米国のアライアンスが世界の航空産業をリードすることを望む。」と話しました。

これに対してジョン社長からは「日本、特に愛知県との関係はボーイング社にとって必要不可欠なものであり、自分が重要な役割を担うことになる」と認識している。」と発言がありました。



面談の様子



記念撮影